

## ◎授業の様子から ～ Part 1 ～

授業の様子を紹介します。学校全体で、思考力・判断力・表現力を高める授業を目指しています。

### ■ 1月27日(月)4校時 保体：吉川先生 2-12

「応急手当について理解し、その必要性を考え、話し合う」2年生女子の保健の授業でした。友達と道を歩いていた時、倒れている女性を見かけたらどうするかについて、周りの友達と意見を交換し、日常生活の中の応急手当について考えました。AEDについても学習しましたが、それが加賀中のどこにあるかを知らない生徒が多く少し心配になりました。本校では体育館の入り口に置いてあります。3年生では救急救命講習を行いますので、覚えておきましょう



### ■ 1月28日(火)3校時 理科：佐本先生 3-3

3年生のこの時期は、これまでの総復習と問題練習をしています。都立入試を受検しない生徒は、理科や社会のテストは入試にはありませんが、どの生徒も真剣に授業に取り組んでいました。

天体の動きに関する問題にも取り組んでいましたが、そのような問題を考えることを通して、思考力が高められます。理科でも特に地学分野は思考力が問われる問題が多いので、他の教科の問題を解く力も上がっていくでしょう。



### ■ 1月28日(火)1校時 保体：蓮見先生 2-12

女子の柔道の授業で、「『大腰』について理解し、技能を身につける」授業でした。冷たい雨の中、明倫館の中はとても寒かったですが、柔道着を着た生徒たちは、大きな声をだし、元気に練習に取り組んでいました。準備運動から受け身、これまでに学習した技の復習などをした後、おんぶで腰に乗せる感覚を感じさせ、大腰の練習に取り組みました。友達同士で相談しながら、段々と形になっていきました。黙想で気持ちを整えている様子も見られました。



### ■ 1月29日(水)2校時 英語：石村先生 3-4

長文読解の授業です。練習問題に取り組んだ後、教科書のLet's Read3の学習をしました。デジタル教科書を活用して、ネイティブの発音を聞きながらの学習です。写真家の星野さんが一枚の写真をきっかけにアラスカを訪れ、様々な経験をしたことを文章から読み取っていきました。各自でワークシートの問題を解いた後、グループで答え合わせをしました。わからないところを互いに教え合っていて、とても和やかな雰囲気でした。



### ■ 1月28日(火)2校時 国語：水上先生 3-3

「観点を立てて分析し、考えを整理する」というめあてで「書く力」を身につける授業でした。駅にあるマナー向上の4枚のポスターから1枚を選び、4つの観点を立てて分析していきます。ポスターを選んだ後は、黙々と個人作業に取り組みました。

次回の授業では、600字から800字で批評文を書きます。説得力のある文章を書くために、どう準備していくか、授業で学んだことを他の場面でも活かしてほしいと思います。



### ■ 1月30日(木)2校時 国語：山尾先生 1-4

話し合いの仕方についての学習でした。DVDを見て、司会者・記録者・発言者の役割についてまとめ、発表し、皆で共有していました。話し合いで大事なことは“議論を前に進める気持ちを持つこと”だということも確認しました。また、自分と相手の意見を比較しながら話を聞くことが話し合いを深めることにつながるということも学びました。この後のグループディスカッションに活かしていけるといいですね。



### ■1月30日(木)4校時 理科：谷先生2-4

前時に実験した電圧の結果を基に、回路による電圧について、法則を見いだす授業を行いました。各班で考察したものを共有しましたが、実験時の回路のつなぎ間違いや数値の読み間違いなども見つかかり、実験技能の振り返りも同時に行いました。

電流は目に見えないので、イメージ力が大事です。教科書では水流モデルが取り上げられていますが、電流・電圧・抵抗のイメージを持つことはできたでしょうか？



### ■2月6日(木)3校時 英語：ホール先生2-1

スキー教室明けの授業でしたがALTと共に元気に学習しました。1min talkingのお題は”the ski trip”楽しい会話で盛り上がりました。続いてQuizやInterviewなどで比較級・最上級の復習をしました。地理や算数(図形の面積)などの既習事項を使って考え、英語で表現する場面もあり、教科等横断的な学習が随所に取り入れられていました。ペアワークもスムーズで、クラスの仲の良さが活気ある授業を形作っていました。



### ■1月31日(金)1校時 特別の教科道徳：市川先生3-2

特別の教科道徳の教科書にある『私も高校生』という読み物を読んで、自分にとっての学ぶ意味を考えました。この日は都立推薦入試の発表日で、数名の生徒が抜けていましたが、生徒たちは落ち着いて道徳の授業に取組み、ノートに自分の考えを書いたり、グループで意見交換をしたりしていました。自分がやろうとしたことを誠実に実行する主人公の姿をどう感じたでしょうか？受験期の生徒たちの心に残るといいですね。



### ■2月7日(金)1校時 特別の教科道徳：高橋先生3-1

『あるレジ打ちの女性』という読み物を読んで、「働くことの意味」を考えました。「Q1:人は何のために仕事をするか?」「Q2:自分のレジにしか並んでいないお客さんの姿を見て泣き崩れたのがなぜだろうか?」を考え、互いの考えをホワイトボードに書き出していきました。最後に「Q3:仕事とはどんなものなのか?」を自分なりにまとめましたが、仕事に対する考えが授業前よりも深まっていた、頼もしく感じました。



### ■1月31日(金)5校時 社会：山田先生3-3

第5回集団討論：「持続可能な社会」を作るための国際社会の取組とあなたができることの文章を発表し合う」授業でした。各班での意見交換を経て代表生徒がパネルディスカッションをします。再生可能エネルギーへの転換や新しい技術の開発、3Rなどについて話題になりました。SDGsについてのDVDも視聴しました。『知る』ことから始めて、正しく判断し、勇気を持って行動できる人になってほしいです。



どのクラスも落ち着いて授業に取り組んでいます。どの教科でも、自分の考えを書いたり、グループで話し合ったりする活動が多く、そのような学習スタイルが定着しています。日々の生活や様々な行事などを通して互いの特性を理解し、信頼関係が築かれ、心を開いて話し合える雰囲気醸成されてきたことを実感します。どのクラスも、学び合い高め合う学級になってきました。

学校で学んだことを定着させるには、家庭学習も大切です。また、理解したことを社会の中で使えるように、日常生活の中で活用することも大事です。体験が知識を知恵にし、“生きてはたらく力”に変えてくれるでしょう。日毎に一步!